

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 富山市立五福小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒930 - 0887
富山県富山市五福3994

E-mail : gofuku-es@tym.ed.jp
 Website : http://www.gofuku-e.tym.ed.jp/
 児童生徒数：男子213名 女子193名 合計406名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容につ

いては、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

●生活科及び総合的な学習の時間の年間指導内容について

<生活科>

1年【なかよしいっぱい（102時間）】

- きせつとなかよし（44）
 - ・はるとなかよし
 - ・なつとなかよし
 - ・あきとなかよし
 - ・ふゆとなかよし
- アサガオとなかよし（12）
 - ・アサガオをそだてよう
 - ・つるでリースをつくろう
- ごふくしょうがっこうとなかよし（15）
 - ・がっこうたんけんをしよう
- いきものとなかよし（6）
 - ・メダカをそだてよう
- かぞくとなかよし（12）
 - ・おてつだいをしよう
- みんななかよし～もうすぐ2年生～（13）
 - ・1ねんかんをふりかえろう
 - ・ねんちょうさんとこうりゅうしよう

2年【もっとなかよし～人、しぜん、五ふく～（105時間）】

- はるがいっぱい（2）
- 学校探検クイズラリー（6）
- 野さい・生き物をそだてよう（31）
 - ・おいしくそだてわたしの野さい
 - ・生き物となかよし
- まちのすてきをみつけよう（15）
 - ・どきどき わくわく まちたんけん
 - ・でんしゃにのってでかけよう
- つくろう、あそぼう（11）
 - ・うごくうごくわたしのおもちゃ
- あしたヘジャンプ（40）
 - ・自分のものがたりをつくろう
 - ・ありがとうをとどけよう
 - ・もっとなかよしフェスティバル

<総合的な学習の時間>

3年【地域に学ぶ（70時間）】

- 「五福大好き！発見ツアー」
- 夢・志の学習（2）
 - ・自分のよさ、友達のよさを見つけよう
 - ・自分の夢を見つけよう
- 自分たちの住む地区を紹介するツアー計画を立てよう（24）
 - ・五福の町を紹介しよう
 - ・先生ツアーに参加しよう・富山大学など
- ツアーを行い、五福大好き！を増やそう（16）
- 私たちの五福を紹介しよう（26）
 - ・みんなで五福のすばらしさを伝えよう
- 4年生の活動を引きつごう（2）

4年【共生について考える（70時間）】

- 「やさしさを広げよう」
- 夢・志の学習（2）
- 総合支援学校の友達と交流しよう。（40）
 - ・出前授業を受け、七夕集会に参加する。
 - ・支援学校の友達と交流会をする。
- 音楽で心を伝えよう（10）
 - ・音楽会、敬老会、学習発表会で発表する。
- 1／2成人式をしよう（18）
 - ・将来の夢やなりたい職業について調べる。
 - ・10年間を振り返る。

5年【環境について考える（70時間）】

- 「考えよう 食と環境」
- 夢・志の学習（2）
- 五福米作りに挑戦しよう（24）
 - ・地域の方から稲作について学び、農作業体験をする。

- 「食と環境」について考えよう（26）
 - ・環境によりよい食生活を考え、実践する。
 - ・「食と環境問題」について自分のテーマを決めて調べ、伝える。
 - 6年生に感謝の気持ちを伝えよう（18）
- 6年【国際理解について考える（70時間）】**
- 「ひらこう、世界のとびら」
- 夢・志の学習（2）
 - 外国の文化にふれよう（18）
 - ・富山・日本のよさを見直す（宿泊学習）
 - ・外国の方の話を聞く
 - 共に生きる仲間のために（26）
 - ・世界の国々が抱える課題や日本の取り組みについて調べ、自分にできることを考え実行する。
 - 卒業に向けて（24）
 - ・学校や在校生に対して感謝の気持ちを伝える。

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（)